

平成23年度

大空町教育委員会の活動状況に
関する点検・評価報告書

平成24年9月

大空町教育委員会

は じ め に

～ 事務の点検・評価の意義及び取組について ～

今日、教育を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、教育委員会においては、責任体制の明確化や体制の充実を図り、教育行政の中心的な担い手としてその役割を果たしていくことが求められております。

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

このことを受け、大空町教育委員会としては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年度、点検・評価を行い、報告書を作成し平成20年度分から公表しております。

本年度は、平成23年度に教育委員会が行った活動状況や、大空町教育推進計画の実施状況について、点検・評価を行い、成果や課題と課題解決に向けた取組の方向性を分かりやすく記述しました。

今後とも『北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書』を参考に、点検・評価の実施方法及び報告書の様式について改善・充実を図りながら、先に策定しました「大空町教育推進計画」に基づく教育施策の着実な推進に努めてまいりたいと考えていますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成24年9月

大空町教育委員会

目 次

第1部 教育委員会の活動状況

1	教育委員	1
2	教育委員会の会議等の開催状況	1
	(1) 教育委員会会議と付議された案件等	1
	(2) 教育委員会協議会の開催状況	6
3	条例・規則等の制定、計画等の策定状況	7
	(1) 条例・規則・要綱・規程	7
	(2) 主な計画等の策定状況	8
4	教育委員会委員の活動状況	8
5	教育関係機関等の活動状況	9
6	学校に対する指導・助言・指示等の状況	10
	(1) 通知・通達等	10
	(2) 校長会議及び教頭会議における示達等	10
7	町民に対する情報提供	13
8	平成23年度教育関係予算の最終状況	14
9	平成23年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算	15

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1	平成23年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	18
2	各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価	21

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1	平成23年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	22
2	平成23年度社会教育推進計画に係る反省・評価	23

第1部 教育委員会の活動状況

1 教育委員

大空町は、平成18年3月31日に旧女満別町と旧東藻琴村が合併して誕生しました。「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の附則第8条で、最初に任命される委員の任期は、「定数が5名の場合は、二人が4年、一人が3年、一人が2年、一人が1年とする。この場合において、各新委員の任期は、地方公共団体の長が定める。」とされていることから、下記の表の任期となっている。

役 職	委 員 名	任 期	期
委 員 長	合 田 秀 樹	平成18年6月12日～20年6月11日 平成20年6月12日～24年6月11日	I 期 II 期
委 員 長 職務代理者	相 馬 隆	平成23年12月26日～25年6月11日	I 期
委 員	丹 羽 早 苗	平成19年6月12日～22年6月11日 平成22年6月12日～26年6月11日	I 期 II 期
委 員	福 田 淳 一	平成23年6月12日～27年6月11日	I 期
委員(教育長)	渡 邊 國 夫	平成22年6月12日～26年6月11日	I 期

*相馬委員は、前任者が任期途中で退任されたため、残任期間（I期）となった。

*丹羽委員は、前任者が任期途中で退任されたため、残任期間（I期）となった。

2 教育委員会の会議等の開催状況

(1) 教育委員会会議と付議された案件等

教育委員会会議は、原則として公開であるが、個人情報に係る場合は非公開としている。また、会議は毎月1回を定例としているが、急な案件がある場合は随時開催している。

*回数は年度初めの4月から年度末の3月までの開催回数を表記

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第1回	平成23年 4月22日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
	〔議案〕 ・大空町立学校評議員の委嘱について ・大空町体育指導委員の解嘱について				公 開 公 開	議決 議決

<ul style="list-style-type: none"> ・大空町体育指導委員の委嘱について ・平成23年度大空町一般会計補正予算（第1号）のうち教育委員会関係補正予算（第1号）について 				公開 公開	議決 議決
第2回	平成23年 5月27日	5名	東藻琴総合支所第1会議室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・平成23年度大空町教育推進方針について ・平成23年度大空町教育委員会事務局の経営方針について ・準要保護児童生徒の認定について ・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る準要保護世帯の認定について ・奨学金の貸付について 				公開 公開 公開 公開 非公開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決
第3回	平成23年 6月12日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度大空町一般会計補正予算（第2号）のうち教育委員会関係補正予算（第2号）について ・平成23年度大空町社会教育推進計画について 				公開 公開	議決 議決
第4回	平成23年 7月20日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町教育委員会事務局職員の任免について ・準要保護児童生徒の認定について ・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る準要保護世帯の認定について 				公開 非公開 非公開	議決 議決 議決
第5回	平成23年 8月23日	5名	女満別研修会館第2会議室		
<p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女満別小学校建設工事（体育館）請負契約等の締結について ・平成24年度北海道東藻琴高等学校において使用する教科用図書について <p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度全国学力・学習状況調査問題を活用した北海道における学力等調査の実施について ・平成24年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書並びに平成24年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について ・大空町特別職公務員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例制定について ・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について ・大空町体育指導委員規則の一部を改正する規則制定について 				公開 公開 公開 公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決

第6回	平成23年 9月12日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕					
・平成23年度大空町一般会計補正予算（第5号）のうち教育委員会関係補正予算（第3号）について				公開	議決
・平成22年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について				公開	議決
第7回	平成23年10月24日	5名	女満別研修会館第2会議室		
〔議案〕					
・大空町女満別伝承館条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町女満別伝承館条例施行規則の一部を改正する規則制定について				公開	議決
第8回	平成23年11月24日	4名	東藻琴総合支所第1会議室		
〔議案〕					
・大空町立へき地保育所条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町教育委員会委員の辞職について				公開	議決
・大空町就学指導委員会委員の解嘱について				公開	議決
・大空町就学指導委員会委員の委嘱について				公開	議決
・大空町立豊住小学校の大空町立女満別小学校への統合時期について				公開	議決
第9回	平成23年12月14日	4名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕					
・平成23年度大空町一般会計補正予算（第8号）のうち教育委員会関係補正予算（第4号）について				公開	議決
・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について				公開	議決
・大空町立学校管理規程の一部を改正する訓令の制定について				公開	議決
・大空町立学校における事務主任の命課基準の一部を改正する訓令の制定について				公開	議決
・大空町立学校における事務主幹の命課基準の制定について				公開	議決
第10回	平成23年12月26日	5名	女満別研修会館第2会議室		
〔議案〕					
・大空町教育委員会事務局職員の任免について				公開	議決
第11回	平成24年 1月24日	5名	東藻琴総合支所第1会議室		
〔議案〕					
・大空町高等学校制服購入費補助要綱の制定について				公開	議決
・大空町スポーツ推進委員の解職について				公開	議決

第12回	平成24年 2月 7日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕					
・平成23年度大空町一般会計補正予算（第9号）のうち教育委員会関係補正予算（第5号）について				公開	議決
・大空町北海道女満別高等学校野球部甲子園出場協賛会事業補助金交付要綱の制定について				公開	議決
第13回	平成24年 2月23日	5名	東藻琴総合支所第1会議室		
〔報告〕					
・平成24年度特別支援学校入学及び特別支援学級入級に係る児童・生徒の就学について				公開	議決
〔議案〕					
・大空町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町図書館条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町図書館条例施行規則の一部を改正する規則制定について				公開	議決
・大空町東藻琴公民館条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町東藻琴農村環境改善センター条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町特別職公務員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町体育施設条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町体育施設条例施行規則の一部を改正する規則制定について				公開	議決
・平成23年度大空町一般会計補正予算（第10号）のうち教育費関係補正予算（第6号）について				公開	議決
・平成24年度大空町一般会計予算のうち教育費関係予算について				公開	議決
・大空町職員定数条例の一部改正のうち教育委員会の事務部局職員及びその所管に属する機関の職員の定数の改正について				公開	議決
第14回	平成24年 3月28日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔報告〕					
・指定管理者の指定について				公開	議決
〔議案〕					
・学校職員人事異動の内申について				公開	議決
・大空町学校医の委嘱について				公開	議決
・大空町学校歯科医の委嘱について				公開	議決
・大空町学校薬剤師の委嘱について				公開	議決
・大空町就学指導委員会委員の委嘱について				公開	議決
・大空町社会教育委員の委嘱について				公開	議決
・大空町スポーツ推進委員の委嘱について				公開	議決
・大空町青少年健全育成指導員の任命について				公開	議決
・大空町生涯学習奨励員の委嘱について				公開	議決
・大空町図書館協議会委員の解任について				公開	議決

・大空町図書館協議会委員の任命について	公 開	議決
・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則制定について	公 開	議決
・大空町学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則制定について	公 開	議決
・大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について	公 開	議決
・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	公 開	議決
・平成24年度学校給食費の額の決定について	公 開	議決
・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について	公 開	議決
・大空町教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令制定について	公 開	議決
・大空町教育委員会公印規程の一部を改正する訓令制定について	公 開	議決
・大空町外国語指導助手勤務成績評定要領の一部を改正する訓令制定について	公 開	議決
・大空町生涯学習リーダーネット要綱の一部を改正する告示制定について	公 開	議決
・大空町特別支援連携協議会設置要綱の一部を改正する告示制定について	公 開	議決
・大空町教育委員会事務局職員の任免について	公 開	議決

(2) 教育委員会協議会の開催状況

教育委員会協議会は、委員各位の自由な意見交換の場として、必要に応じて非公開で開催している。

回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
1	平成23年 4月22日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・豊住小学校の統合に関する懇談会等の開催状況について			
2	平成23年 8月23日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・北海道女満別高等学校の2間口確保に関する要望活動について ・豊住小学校の統合に関する懇談会等の開催状況について ・豊住小学校の統合の時期について			
3	平成23年 9月12日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・JAオホーツク網走からの東藻琴幼稚園・保育園への牛乳提供について ・豊住小学校の統合について ・北海道女満別高等学校の間口について ・大空町外国語教育推進教諭に係る業務実施要領（案）について			
4	平成23年10月24日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・豊住小学校の統合について			
5	平成24年 1月24日	東藻琴総合支所第1会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・教育委員会事務局の組織再編について			

3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況

平成23年度中に制定された条例は9、規則は9、要綱等は10である。

(1) 条例・規則・要綱・規程

類別	題名	公布年月日	施行年月日
条例	・大空町特別職公務員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	23・9・22	23・9・22
	・大空町女満別伝承館条例の一部を改正する条例	23・12・21	23・12・21
	・大空町立へき地保育所条例の一部を改正する条例	23・12・21	24・4・1
	・大空町特別職公務員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	24・3・15	24・4・1
	・大空町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例	24・3・15	24・4・1
	・大空町東藻琴公民館条例の一部を改正する条例	24・3・15	24・4・1
	・大空町図書館条例の一部を改正する条例	24・3・15	24・4・1
	・大空町体育施設条例の一部を改正する条例	24・3・15	24・4・1
・大空町東藻琴農村環境改善センター条例の一部を改正する条例	24・3・15	24・4・1	
規則	・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則	23・9・22	23・9・22
	・大空町体育指導委員規則の一部を改正する規則	23・9・22	23・9・22
	・大空町女満別伝承館条例施行規則の一部を改正する規則	23・12・21	23・12・21
	・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則	23・12・26	24・4・1
	・大空町図書館条例施行規則の一部を改正する規則	24・3・19	24・4・1
	・大空町体育施設条例施行規則の一部を改正する規則	24・3・19	24・4・1
	・大空町学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則	24・3・30	24・4・1
	・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則	24・3・30	24・4・1
・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則	24・3・30	24・4・1	
告示	・大空町高等学校制服購入費補助要綱	24・1・27	24・2・1
	・大空町北海道女満別高等学校野球部甲子園出場協賛会事業補助金交付要綱	24・2・10	24・2・10
	・大空町生涯学習リーダーネット要綱の一部を改正する告示	24・3・30	24・4・1
	・大空町特別支援連携協議会設置要綱の一部を改正する告示	24・3・30	24・4・1
訓令	・大空町立学校管理規程の一部を改正する訓令	23・12・26	24・4・1
	・大空町立学校における事務主任の命課基準の一部を改正する訓令	23・12・26	24・4・1
	・大空町立学校における事務主幹の命課基準	23・12・26	24・4・1
	・大空町教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令	24・3・30	24・4・1
	・大空町教育委員会公印規程の一部を改正する訓令	24・3・30	24・4・1
	・大空町外国語指導助手勤務成績評定要領の一部を改正する訓令	24・3・30	24・4・1

(2) 主な計画等の策定状況

年月日	計 画 等 名
21. 3. 30	大空町教育推進計画（平成21～28年度）
23. 5. 27	平成23年度大空町教育推進方針
23. 6. 12	平成23年度社会教育推進計画

4 教育委員会委員の活動状況

教育委員会委員は、教育委員の定例会議や協議会のほか、オホーツク管内及び網走ブロック教育委員会協議会の総会・研修会、町内の各幼稚園や各小中高等学校の入学式・卒業式への参列、学校視察などの活動をしている。

このほか教育委員長は、毎回の定例町議会に出席している。

開催年月日	開催場所	出席委員数	備 考
平成23年 4月 4日	東藻琴農村環境改センター	4名	学校職員辞令交付式
平成23年 4月 6日 ～ 平成23年 4月11日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の入学式へ参列
平成23年 6月 2日	町 内	5名	大空町教育懇話会
平成23年 6月 7日	網走市	教育委員長 教育長	オホーツク管内教育委員会協議会役員会・総会
平成23年 7月 1日	清里町	5名	網走ブロック教育委員会協議会総会・研修会
平成23年 7月 7日	札幌市	5名	北海道市町村教育委員研修会
平成23年12月 6日	網走市	4名	オホーツク管内市町村教育委員大会
平成24年 1月 8日	議事堂文化ホール	5名	大空町成人式
平成24年 1月24日 ～ 平成24年 2月 7日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の視察（小・中学校では全学級で公開された授業を参観）
平成24年 2月27日	大空町役場1階1号会議室	4名	オホーツク管内市町村教育推進会議
平成24年 3月 1日 ～ 平成24年 3月23日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の卒業式へ参列
平成24年 3月16日	町 内	5名	大空町教育懇話会

5 教育関係機関等の活動状況

条例等の定めに基づいて委嘱又は任命された委員で構成する教育関係機関等においては、様々な活動がなされている。

機 関 名 等	委員数	主な協議事項及び活動内容
大空町社会教育委員会	16	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員全体会議（3回） ・平成23年度大空町社会教育計画の策定と反省評価 ・各種社会教育事業への参画・観察 ・自主研修事業の実施
大空町就学指導委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級入級並びに特別支援学校入学に係る児童生徒の就学の適正について
大空町学校給食センター運営委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度大空町学校給食収支決算について ・平成23年度大空町学校給食収支予算について ・大空町学校給食費の決定について
大空町スポーツ推進委員会	20	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度事業計画について ・自主研修について ・各種社会体育事業の主催・支援・協力
大空町青少年健全育成指導員会議	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度活動計画について ・大空町青少年健全育成町民会議との連携
大空町図書館協議会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度大空町図書館事業及び実績報告について ・平成23年度大空町図書館事業計画について
大空町青少年問題協議会	16	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の状況と育成環境について ・青少年の健全育成・指導等について ・青少年健全育成関係機関・団体の取組について
大空町生涯学習奨励員会	20	<ul style="list-style-type: none"> ・町民大学の企画・運営 ・生涯学習情報の提供 ・町民の生涯学習活動支援
大空町学校評議員会議	24	<ul style="list-style-type: none"> ・各幼稚園・各小中高等学校の経営計画概要の説明、意見交換 ・各幼稚園、各小中高等学校毎に評議員会を開催
大空町文化財保護審議会	10	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地等について ・大空町指定文化財について

6 学校に対する指導・助言・指示等の状況

学校に対する指導・助言・指示等は、通知・通達等によるほか、定例の校長会議や教頭会議も含めて年間を通して行っている。また、事案の発生等に応じて随時の指導・助言・指示も行っている。

(1) 通知・通達等

年月日	件名
23. 4. 1	市町村の小学校、中学校等の事務職員及び学校栄養職員の職務の級別格付基準取扱要領の一部改正について（通知）
23. 4. 1	学校職員の育児休暇等の承認等及び補助教員の臨時的任用に関する事務取扱要綱の改正について（通知）
23. 4. 4	北海道立学校職員服務規程の一部を改正する教育長訓令の制定について（通知）
23. 4. 22	市町村立学校職員の勤労手当に係る取扱要綱の一部改正について（通知）
23. 4. 25	北海道立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則等の一部改正について（通知）
23. 4. 28	「修学旅行の引率業務に従事する道立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領」の運用について（通知）
23. 5. 17	公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の施行について（通知）
23. 5. 30	給与の口座振替事務取扱要領の一部改正について（通知）
23. 5. 30	北海道教育庁給与支給事務処理要綱の一部改正について（通知）
23. 6. 1	住居手当に関する質疑応答集について（通知）
23. 12. 6	学校職員の年次休暇等の計画的な使用の促進について（通知）
23. 12. 19	教職員の服務規律の保持について（通知）
24. 1. 5	教育職員に係る懲戒処分等の状況、服務規律の確保及び教育職員のメンタルヘルスの保持等について（通知）
24. 1. 10	北海道教育委員会から北海道教育大学附属学校への教員派遣等に係る確認書等について（通知）

(2) 校長会議及び教頭会議における示達等

校長会議は、各幼稚園、各小中高等学校の園長・校長が参加して毎月1回を定例として開催している。教頭会議は、各小中高等学校の教頭が参加して毎月1回を定例として開催している。両会議の内容は全く同様なので、ここでは校長会議における主な示達内容を掲載する。

開催年月日	主な示達等
23. 4. 4 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・主任の命課について ・平成23年度当初人事異動について ・入学式における国旗・国歌の適正な実施に向けて ・平成23年度学校教育指導について ・各学校の『学校経営計画書』の提出について ・平成23年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』の発行について
23. 4. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度「大空町学び推進月間・5月（大空町学力・体力向上プラン）」

(第2回)	<p>の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度大空町教育推進方針（素案）について ・幼稚園・各学校の学校経営計画書の提出について ・平成23年度大空町教育経営計画書「大空町の教育」の発行について ・校内外の教育環境整備について ・3月の学校経営報告書の交流について
23. 5. 17 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度学校職員評価の実施について ・勤勉手当に係る評定・判定について ・フッ化物洗口普及事業について ・服務規律の遵守について ・4月の学校経営報告書の交流について
23. 6. 16 (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の勤勉手当について ・平成24年度教頭昇任候補者について ・市町村立の小学校及び中学校における事務主幹について ・平成23年度全国学力・学習状況調査問題を活用した北海道における学力調査について ・チャレンジテストの取り組みについて ・5月の学校経営報告書の交流について
23. 7. 14 (第5回)	<ul style="list-style-type: none"> ・会計検査院の会計実地検査に係る事実確認等の実施について ・第39回交通安全・第61回社会を明るくする運動大会及び町民ビッグデー参加お礼について ・教職員の服務規律の保持について ・長期休業期間中の教員の勤務管理について ・平成24年度教頭昇任候補者について ・6月期の教職員の勤勉手当の結果について ・6月の学校経営報告書の交流について
23. 8. 18 (第6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度一般教職員当初人事について ・平成24年度校長採用予定数について ・平成23年度全国学力・学習状況調査問題を活用した北海道における学力等調査について ・7月の学校経営報告書の交流について
23. 9. 13 (第7回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度学校職員身上調書（校長・教頭）の提出について ・平成23年度上半期学校課題解決スケジュールの評価結果及び下半期学校課題解決スケジュールの提出について ・8月の学校経営報告書の交流について
23. 10. 18 (第8回)	<ul style="list-style-type: none"> ・会計検査院による会計検査を踏まえた調査の実施等について ・学校におけるフッ化物洗口の推進について ・学校職員の交通違反・事故発生状況について ・9月の学校経営報告書の交流について
23. 11. 17 (第9回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員給与費の適正執行等に関する調査の実施について ・インフルエンザの感染予防の徹底と適時、的確な対応について ・平成23年度「大空町学校評価」の実施について ・10月の学校経営報告書の交流について

<p>23. 12. 12 (第10回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の服務規律の保持について ・教職員の12月期勤勉手当について ・教職員給与費の適正執行等に関する調査の実施及び会計検査院実地検査の結果について ・教育委員による学校視察について ・豊住小学校と女満別小学校の統合について ・大空町内高等学校への新入学生確保対策について ・防災教育について ・11月の学校経営報告書の交流について
<p>24. 1. 17 (第11回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会計検査院による実地検査結果について ・平成23年度全国学力・学習調査問題を活用した北海道における学力等調査結果の活用について ・平成23年度大空町教育委員会学校訪問の実施について ・インフルエンザの感染予防の徹底と適時、的確な対応について ・悪天候（吹雪・台風等）やインフルエンザ等における大空町児童センター及び東藻琴児童クラブ等の臨時休館基準の設定について ・12月の学校経営報告書の交流について
<p>24. 2. 16 (第12回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ感染予防の徹底について ・教職員（管理職）の人事について ・全国学力・学習状況調査問題を活用した北海道における学力等調査の調査結果等の公表について ・入学式・卒業式における国旗・国歌の適切な実施について ・平成23年度大空町教育推進方針の評価について ・学校評価の実施について ・1月の学校経営報告書の交流について
<p>24. 3. 19 (第13回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員評価結果の提出について ・学校評価結果の分析とまとめの提出について ・学校評議員会の開催結果について ・勤勉手当の評定記録について ・教職員人事について ・主任等の命課状況の報告について ・大空町立学校管理規則について ・平成24年度全国学力・学習状況調査について ・新しい学習指導要領の実施に伴う武道の授業の安全かつ円滑な実施について ・入学式の日程について ・転出入に伴う挨拶回りの取り扱いについて ・2月の学校経営報告書の交流について

7 町民に対する情報提供

町民の公益に係る情報や教育委員会の活動に対する理解の促進及び学習情報の提供等に資するため、以下の情報提供を行っている。

(1) 情報の提供

情報誌関係	掲載内容
広報『おおぞら』及び『まちのおしらせ』への掲載	<p>広報『おおぞら』に生涯学習情報「はばたき」欄、『まちのおしらせ』に掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種社会教育事業の情報 ・社会教育関係団体の情報 ・大空町図書館の情報 ・大空町内高等学校の情報 ・町民の文芸欄 ・文化公演の案内 ・町民文化祭の案内 ・各種募集案内 <p>随意掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児の募集 ・町民大学の案内 ・女満別小学校改築に係る情報 ・幼稚園教諭(嘱託を含む)の募集 ・奨学生の募集 ・小学校入学児童の紹介 ・就学費用の援助 など

(2) 図書館閲覧

平成23年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』（9月発行）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度大空町教育推進の概要（教育推進方針、主な教育予算及び事業、事務局の組織図及び事務分掌 など） ・平成23年度社会教育推進計画 ・各幼稚園及び各小中高等学校の学校経営の概要 ・生涯学習・スポーツ施設利用案内 ・大空町の教育の歩み ・大空町の各種委員・教育関係団体・施設 など
--------------------------------	--

(3) 郷土資料館閲覧

女満別地区郷土資料台帳	・女満別郷土資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
東藻琴地区郷土資料台帳	・東藻琴ふるさと資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
大空町郷土資料台帳	・女満別地区郷土資料台帳と東藻琴地区郷土資料台帳に掲載されている物品の内から重複しているものを除き全町分を1冊にまとめて掲載

8 平成23年度教育関係予算の最終状況

平成23年度教育関係の最終予算は、1,061,079千円で、一般会計総予算の約13%を占めている。

(千円)

項 及 び 目	予 算 額	項 及 び 目	予 算 額
【民生費】	45,999	5 幼稚園費	51,087
2 児童福祉費	45,999	(1) 幼稚園費	51,087
(3) 保育所費	45,999	6 社会教育費	101,269
【教育費】	1,015,080	(1) 社会教育総務費	36,630
1 教育総務費	65,054	(2) 青少年教育費	5,605
(1) 教育委員会費	1,888	(3) 芸術文化振興費	1,134
(2) 事務局費	51,181	(4) 図書館費	38,825
(3) 奨学金	3	(5) 社会教育施設費	19,075
(4) 教員住宅費	11,982	7 保健体育費	164,819
2 小学校費	460,657	(1) 保健体育総務費	6,454
(1) 学校管理費	57,695	(2) 体育施設費	52,184
(2) 教育振興費	16,653	(3) 給食センター費	106,181
(3) 学校建設費	386,309	計	1,061,079
3 中学校費	120,264		
(1) 学校管理費	39,816		
(2) 教育振興費	7,892		
(3) スクールバス運行費	72,556		
4 高等学校費	51,930		
(1) 定時制高等学校管理費	22,214		
(2) 教育振興費	8,993		
(3) 高等学校実習費	14,901		
(4) 寄宿舎費	5,822		

9 平成23年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算

事業名	事業費(千円)	主な事業内容
児童福祉費		
◇豊住保育園管理運営事業	31,781	・保育園運営経費
◇東藻琴保育園管理運営費	14,101	同上
◇託児通所助成事業	117	・託児通所へ一部助成
教育総務費		
◇教育行政運営事業	1,888	・教育委員の活動
◇教育委員会事務局運営事業	63,163	・女満別高等学校振興協議会活動への補助 ・中体連への補助 ・大空町学校教育振興協議会活動への補助 ・網走東学区高等教育機関への通学費等の経費助成 ・芸術文化鑑賞、ファームスクール ・高等学校制服購入費補助 ・学校教育施設建設基金積立金
◇奨学金貸付事業	3	・経済的に就学困難な者に対する学資貸付
小学校費		
◇女満別小学校管理運営事業	28,761	・小学校運営費
◇豊住小学校管理運営事業	10,780	・小学校運営費
◇東藻琴小学校管理運営事業	17,154	・小学校運営費
◇豊住小学校開校百周年記念事業	1,000	・記念事業
◇小学校教育振興事業	8,304	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する児童世帯への就学援助 ・児童の英語活動の推進 ・社会科副読本編集
◇女満別小学校教育振興事業	3,729	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇豊住小学校教育振興事業	1,926	・同上
◇東藻琴小学校教育振興事業	2,694	・同上
◇女満別小学校改築事業	386,309	・体育館建設、旧給食センター解体
中学校費		
◇女満別中学校管理運営事業	20,915	・中学校運営費
◇女満別中学校教育振興事業	2,644	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴中学校管理運営事業	14,176	・中学校運営費
◇東藻琴中学校教育振興事業	1,590	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴中学校大規模改修事業	4,725	・実施設計
◇中学校教育振興事業	2,504	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する生徒世帯への就学援助
◇語学指導外国青年誘致事業	1,154	・語学指導助手による語学指導経費
◇スクールバス運行事業	72,556	・スクールバス運営費

高等学校費		
◇東藻琴高等学校管理事業	22,214	・高等学校運営費
◇東藻琴高等学校教育振興事業	8,993	・研修・活動補助費 ・高校教育振興基金積立金
◇東藻琴高等学校実習事業	14,901	・実習運営費
◇東藻琴高等学校寄宿舎管理事業	5,822	・寄宿舎管理運営費
幼稚園費		
◇女満別幼稚園管理運営事業	30,817	・幼稚園運営経費
◇東藻琴幼稚園管理運営事業	20,270	同上
社会教育費		
◇生涯学習推進事業	7,532	・教育文化合宿、各種講座 ・女性教育振興 ・高齢者教育振興 ・子育て支援活動
◇社会教育行政運営事業	357	・社会教育委員の活動
◇青少年育成事業協会補助事業	28,475	・(財)女満別青少年育成事業協会への補助金
◇青少年教育振興事業	1,793	・青少年合宿、各種研修会参加、 ・子ども会活動及び少年教育活動への補助 ・子ども放課後週末活動支援
◇姉妹都市・友好町交流事業	1,815	・稲城市及び氷川町との教育交流
◇青年教育振興事業	1,470	・成人式 ・青年団体協議会活動への支援 ・女満別龍舞隊への活動支援
◇青少年健全育成運営事業	793	・青少年健全育成指導員の活動
◇芸術文化振興事業	1,134	・町民文化祭（文化展及び芸能祭）への活動支援 ・文化団体協議会への活動支援 ・文化財保全活動 ・文化財保護審議会委員の活動
施設管理費		
◇伝承館管理運営事業	2,461	・清掃委託
◇生涯学習センター管理運営事業	4,080	・清掃委託
◇体育施設一般管理事業	5,959	・清掃委託 他
◇農村環境改善センター管理運営事業	9,503	・指定管理委託
◇体育施設管理運営事業	7,720	・武道館、屋外ゲートボール場、すばーく、艇庫、 スキー場、歩くスキー、多目的運動広場
◇ふるさと資料館施設管理事業	125	・施設管理
◇山園ふるさとセンター施設管理事業	156	・施設管理
◇研修会館管理運営事業	11,953	・指定管理委託
◇図書館管理運営事業	38,825	・指定管理委託 ・図書、備品等整備、運営協議会委員の活動
◇ゲートボールセンター管理運営事業	6,546	・指定管理委託

◇社会教育施設整備事業	300	・各種社会教育施設整備
保健体育費		
◇保健体育総務事業	6,341	<ul style="list-style-type: none"> ・体育指導員報酬 ・学校開放事業、スポーツ活動 ・体育協会への活動支援 ・スポーツ少年団への活動支援 ・マラソン大会実行委員会への活動支援 ・ウインタースポーツ実行委員会への補助 ・総合型地域スポーツクラブ支援 ・上部大会への出場経費補助
◇B&G海洋センター管理運営事業	32,072	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理委託 ・海洋クラブへの活動支援 ・体験クルーズ参加支援
◇女満別給食センター管理運営事業	75,321	<ul style="list-style-type: none"> ・給食調理業務委託料 ・学校給食運営委員報酬 ・強化磁器食器への更新
◇東藻琴給食センター管理運営事業	30,860	<ul style="list-style-type: none"> ・給食調理業務委託料 ・学校給食運営員報酬 ・強化磁器食器への更新

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1 平成23年度 大空町教育推進方針に係る反省・評価

◇平成23年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～28年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体的・重点化して設定したものである。

◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの関わりを明らかにしてある。

5段階評定尺度

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 5（大変良かった） | 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。 |
| 4（良かった） | 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。 |
| 3（普通） | 実施はできたが、問題・課題がある。 |
| 2（良くない） | 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。 |
| 1（大変良くない） | 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。 |

※下の表中の【 】及び（ ）内の数値は5段階の評定尺度に基づき、各幼稚園、各小中高等学校が実施した評価点の平均値である。

平成23年度大空町教育推進方針の反省・評価(学校教育関係分)

1 確かな学力の定着と自立する生き方を育む教育活動の充実を図る(基本目標1～基本方向1, 2)

【3.43】

〈具体的方策〉

(1) 授業改善、児童生徒による授業評価、放課後学習などによりわかる喜びを味わわせ、確かな学力の定着を目指す。(観点1) (3.50)

〈評価〉①園児の実態や育てたい力、保育内容の共有に努め具体的な実践が展開できた。

②指導方法工夫改善によるチームティーチングなどを活用し、指導の充実が図られた。

③学力向上に向け、授業改善や放課後学習などの個別指導、家庭学習の定着を進めてきた。

④外部指導者、巡回指導教員、外国語指導助手の活用により細かな指導と支援ができた。

⑤学力向上策として、昼休みでの定期テスト対策学習、チャレンジテスト、英検や漢検の実施、家庭学習の習慣化等の取り組みを行っているが、全体の学習量としてはまだまだ不足している。

(2) 家庭と連携し、発達段階に応じた家庭学習習慣の定着を図る。(観点1) (2.86)

〈評価〉①少人数小規模の特性を生かし、個に応じた指導を充実させることができた。

②学力向上については、今後も大きな課題である。特に、繰り返し学習や家庭学習の強化を図る必要がある。

(3) 全国標準学力検査により学習の定着度を検証し、学習意欲の喚起や授業の改善・充実に活かす。(観点1) (3.50)

〈評価〉①学力の向上は少しずつ好転しているが、上位児と下位児の差がみられる。

②基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせる指導、研修を行なう授業改善が必要である。

(4) コミュニケーション能力の育成を図るため、音読や発表力を重視する。(観点2) (3.71)

〈評価〉①今年度の重点・研究課題である「伝える力」の育成に組織的に取り組めた。

(5) 個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成など特別支援教育の充実を図る。(観点3)

(3.50)

〈評価〉①特別支援教育は、情報を共有し、関係機関とも連携し、対象園児の成長につながる事ができた。

②平成24年度からの特別支援学級対象児童に対し個別の指導を行い、指導内容及び指導体制の準備を進めた。

③美幌療育病院の協力により、専門的な指導をすることができた。

④個別の指導計画は、有効活用されているが、個別の教育支援計画の作成が課題である。

⑤幼稚園・保育園から小学校へ、小学校から中学校へ進む対象校による小規模な特別支援連携協議会を行うことで、対象児童・生徒の情報の共有を図ることができた。

⑥パートナーティーチャーの利用を増やすことにより、養護学校の先生による経過観察、指導を得ることができた。

(6) 各校種におけるキャリア教育に係る学習内容を整理し体系化する。(観点8) (3.50)

〈評価〉①キャリア教育について、ゲストティーチャーとして漁師や農家の方から話しを聞く機会を持てた。

②各領域の学習において6年間で職業観や将来への夢につながるキャリア教育を実施した。

③キャリア教育については、総合的な学習の時間において魅力ある学習活動となっている。

2 豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実を図る。(基本目標2～基本方向3, 4) 【3.61】

〈具体的方策〉

(1) 道徳の時間の授業公開や基本的な生活習慣や規範意識の醸成など、道徳教育の充実を図る。

(観点10)

(3.43)

〈評価〉①日常の言葉づかい、園児への言葉かけ、読み聞かせの実践等により温かい雰囲気での醸成ができた。

②幼児期の基本的な生活習慣の育成に向けて、幼児の実態把握と分かりやすい指導に努めた。

③「道徳の時間」を中心に校内研究を進め、「心のたくましさ」の醸成を図ることができた。

④道徳の時間の授業公開や年間指導計画の改訂を実施できた。

(2) 町の図書館との連携により児童生徒の読書量の増進を図る(観点11) (3.63)

〈評価〉①学校図書室のリニューアルを行ったことや台本版を図書室におくことで、図書室に行く機会が増え、貸出量も増えた。

②図書館職員の協力のもと、図書コーナーの環境整備を行った。各学級において読書指導を充実させ、休日や長期休業中の読書のみに限らず、学校での読書(朝読書、隙間の時間の読書)の習慣ができた。

③生徒の読書量は年々向上している。

(3) いじめや不登校などの問題行動の未然防止・早期解決に努める。(観点13) (4.00)

〈評価〉①いじめアンケートの定期的な実施や個別対応を速やかに行うとともに、学校全体の問題として捉え情報を共有しながら児童の問題行動の未然防止、早期解決に努めた。

②いじめや問題行動の発生時には、保護者や関係機関との連携を重視している。

(4) 学校における遊びや体育の充実及び家庭における運動の奨励により、子ども達の体力づくりを推進する。(観点14) (3.50)

〈評価〉①体力の向上では全体的に運動不足を感じる。子どもたちに不足している運動能力と取り組むべき内容を確認し実施することが必要である。

②休み時間や放課後を利用しての「なわとび」運動を奨励している。

(5) 学校・家庭・地域と連携して「早寝・早起き・朝ごはん」など、子ども達の基本的な生活習慣（生活リズム）の確立に努める。(観点15,25) (3.50)

〈評価〉①生活習慣の改善について、家庭と連携して取り組んでいく必要がある。

②園だより、学年学級だより、保健だよりで生活習慣定着の啓発に努めている。

3 信頼に応える学校づくりを推進する。(基本目標3～基本方向5, 6) 【3.79】

〈具体的方策〉

(1) 学校評価(自己評価・児童生徒評価・学校関係者評価など)をもとに学校改善を図るとともに、結果の公表により開かれた学校づくりを推進する。(観点18) (4.13)

〈評価〉①各評価について保護者、学校関係者に公開し、幅広く意見をいただき学校改善に努めた。

②学校評価の評価項目を変更するとともに、改善策を明確にした総括表を作成することができた。

(2) 幼稚園・保育所と小学校、小学校と中学校の接続をスムーズにするとともに、異年齢の子ども達の経験を広めるため、幼・小・中・高校間及び同校種間の連携や交流を推進する。(観点19)(3.38)

〈評価〉①幼稚園児と小学1・2年生、高校生との交流を続けている。また、中学校に6年生の授業の様子を見学してもらい連携・交流を図った。

②幼・小・中・高の連携については、今後さらに充実させていく必要がある。

(3) 学校教育指導を生きたものとするため、授業公開や全体協議の充実を図る。(観点21, 22) (3.88)

〈評価〉①管内研究大会会場園として、幼小の連携など幼稚園の課題に向け研修を深めた。

②学校教育指導では、研究主題に沿った授業の公開に努めた。

③管内規模の外国語活動推進研修会を公開授業で開催することができた。

(4) 大空町学校教育研究会の活動などを通して、学校間における授業交流(公開研究会)や教職員の交流を推進する。(観点22) (3.75)

〈評価〉①2年次計画で道徳の時間を研究し、管内公開研究会(道徳)を実施。理論研究はもとより授業実践を通し、授業改善を図りながら研究を深めることができた。

②園内研修、学校教育指導、各種研究会・研修会の参加を通じて、実践的な指導力が磨かれた。

4 地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを推進する。(基本目標4～基本方向7, 8) 【3.78】

〈具体的方策〉

- (1) 預かり保育に係る教育課程を充実する。(観点26) (4.50)
〈評価〉①日常の保育活動と預かりの保育活動のつながりを確かにするように努めた。
- (2) 幼保の連携を図り、実質的に一元化体制の充実を図る。(観点26) (3.00)
〈評価〉①幼稚園と保育園との連携は図られているが、一元化は今後の課題である。
- (3) 就学前の親子に対する子育て支援開放事業を充実する。(観点27) (4.00)
〈評価〉①子育て支援開放授業は、毎回創意工夫をして実践することができた。
②家庭教育相談員を配置し、子育てに関する情報提供や相談対応、児童クラブ指導員と連携し、子育てを支援する各種講座を実施した。
- (4) PTAや関係機関と連携して児童生徒の安心・安全な環境づくりを推進する。(観点30) (3.63)
〈評価〉①PTAと学校の連携がとれた学校運営となっている。
②下校時の巡回指導は、PTAの協力のもと行われている。
③PTAや各種関係機関とは、今後も積極的に連携強化を図る必要がある。

2 各幼稚園、各小中高等学校における反省・評価

各幼稚園、各小中高等学校における教育活動は、それぞれの園や学校で策定している学校（幼稚園）経営計画及び教育課程に基づき展開されている。

また、各幼稚園、各小中高等学校においては、年度末に「大空町学校評価システム」に基づいた学校評価（教職員による評価、児童生徒による評価、保護者等学校関係者による評価）を実施し、その結果に基づき次年度に向けた改善がなされている。

各幼稚園、各小中高等学校からは、年度末に学校評価結果が報告書として提出されているので、ここでの報告は割愛する。

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

〈評価の仕方〉

5段階評定尺度

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 5（大変良かった） | 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。 |
| 4（良かった） | 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。 |
| 3（普通） | 実施はできたが、問題・課題がある。 |
| 2（良くない） | 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。 |
| 1（大変良くない） | 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。 |

*下の表中の【 】内の数値は、5段階の評定尺度にもとづいて実施した（ ）内の評価点の平均値である。

1 平成23年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

平成23年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～28年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体化・重点化して設定したものである。

大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの係わりを明らかにしてある。

平成23年度大空町教育推進方針の反省・評価（社会教育関係分）

1 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。（基本目標4～基本方向7，8） 【3.57】

〈具体的方策〉

- ① 家庭や地域の教育力の向上を目指し事業の充実を図る。（観点25,29） (3.65)
- ② 体験や研修を通し、自然や地域について学ぶ機会の充実を図り、一層の連携し交流を促進する。（観点28） (3.33)
- ③ 様々な活動に協力いただけるボランティア体制の推進を図る。（観点29,32） (3.57)
- ④ 大空町青少年健全育成町民会議を中核として組織間の連携強化を図る。（観点28,30） (3.33)
- ⑤ 「子ども110番の家」の見直しを行い、子どもを守り育てる環境づくりに努める。（観点30） (4.00)

〈総括的な反省・評価〉

- ① 姉妹都市、友好町交流事業の在り方について実行委員会等と協議重ねることができ、今後も、児童生徒間交流や体験活動の充実等、有意義な研修の為に実行委員会と協力して進めていく必要がある。
- ② 青少年健全育成指導員により、子ども110番の家の継続実施を確認することができた。今後も、通学路や危険個所におけることも110番の家の発掘に努めることとする。

2 豊かな学びをつくる生涯学習及び学校・地域社会と連携した社会教育活動を推進する。（基本目標5～基本方向9，10） 【3.62】

〈具体的方策〉

- ① 学習や事業に対する意見・要望等を把握し、主体的な学習や学習成果の活用に活かす。（観点31） (3.29)
- ② 両地区で行われてきた各種事業や団体活動等の課題を整理し、全町的な視点からの解決を探る

- 。 (観点33) (3. 47)
- ③ 社会教育施設の適正な維持管理を図る。(観点35) (4. 00)
- ④ 読書活動及び図書館活動の充実を図る。(観点11, 34) (3. 75)

〈総括的な反省・評価〉

- ①生涯学習奨励員においても町民大学の企画等を通じ、引き続き住民ニーズの把握に努めていただく必要がある。
- ②早い段階において統合している団体においては、役員分担や事業の割り振り等が固まりつつある。今後は、自主自立を促しながら継続して支援していく必要がある。

3 芸術・文化・スポーツ活動を推進する。(基本目標5～基本方向11, 12) 【3. 47】

〈具体的方策〉

- ① 両地区の歴史や文化等を知るための事業を展開する。(観点36) (3. 50)
- ② 郷土資料・遺跡巡りなど、住民が主体となる事業を展開する。(観点36) (3. 50)
- ③ 地域住民や民間組織が、芸術・文化活動に自主的・主体的に係わることのできる仕組みづくりを推進する。(観点37) (3. 00)
- ④ 地域住民がスポーツ活動を行うことのできる機会や場を提供する。(観点39) (3. 35)
(観点39)
- ⑤ 社会体育施設の計画的な整備を図る。(観点41) (4. 00)

〈総括的な反省・評価〉

- ①町民芸能祭が地区毎に開催されているが、出演者の交流はもとより、観客についても今まで以上に両地区の交流が図られた。
- ②スポーツ教室等の開催スケジュールを、早いうちから周知する体制をとる必要がある。
- ③多くの町民が参加できる、町民参加型の事業環境等の体制づくりが必要である。
- ④総合型スポーツクラブ参加者にとって有意義な活動であり、指導者も積極的に指導されている。

2 平成23年度社会教育推進計画に係る反省・評価

大空町教育推進計画の具現化を目指して平成23年度社会教育推進計画を作成している。下記の枠内で示すように大きく5つの領域で事業を構成し推進している。

- | | |
|----------------|---------------------------|
| ① 生涯学習推進事業 | ～ 6つの大事業・16の中事業・その他小事業で構成 |
| ② 家庭教育・子育て支援事業 | ～ 2つの大事業・5つの中事業・その他小事業で構成 |
| ③ 青少年健全育成事業 | ～ 3つの大事業・8の中事業・その他小事業で構成 |
| ④ 芸術文化振興事業 | ～ 2つの大事業・4つの中事業・その他小事業で構成 |
| ⑤ 保健体育振興事業 | ～ 2つの大事業・8つの中事業・その他小事業で構成 |

◇本計画の位置づけ

大空町教育推進計画に基づく、平成23年度に実施する各事業をA(目的やねらい)・P(計画)・D(実施)・S(評価)・I(改善)のマネジメントサイクルの段階ごとに体系的に区分し、事業推進の指標として位置づける。

◇評価の活用

平成23年度の反省・評価の結果明らかにされた改善点等を次年度の推進計画の策定に反映させる。

平成23年度の反省・評価結果の概要

◇各事業内容の詳細については「平成23年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』」をご参照ください。

☆表中、総合判定《 》の数字は事業の総合的な評価ですが、これは各〔 〕内の数字の平均点です。

〔 〕の数字は、大事業〔1、2・・・〕の評価ですが、これは各〈 〉内の数字の平均点です。

〈 〉の数字は、中事業〔(1)、(2)・・・〕の評価ですが、これは各（ ）内の数字の平均点です。

（ ）の数字は、小事業〔①、②・・・〕の評価です。

1 生涯学習推進事業 総合判定 《3.33》

〔基本方向9 豊かな学びをつくる生涯学習の推進〕

〔基本方向10 学校・地域社会と連携した社会教育活動の推進〕

1 成人教育（講座）〔町民の自主的な学習活動を支援する〕〔3.00〕

(1) 大空町民大学〈3.00〉

(2) 公民館講座〈3.00〉

《総括的な反省・評価》

- ① 町民の学習要求に応じた学習機会の提供、学習情報の提供することが必要である。一貫したテーマに基づいてつながりのある内容とすることが望ましい。
- ② 郷土の歴史を展示資料だけで学ぶのではなく、体験を通して学ぶことができ、また地域の人材を講師として活用する有効な事業であった。

2 高齢者教育〔高齢者が自ら学び、心豊かで健康に過ごし、社会参加できる活動を支援する〕〔4.00〕

(1) 大空町ことぶき大学〈4.00〉

(2) 高齢者リーダー養成事業〈4.00〉

《総括的な反省・評価》

- ① 授業や活動を通しての「教養」や「能力」の修得の場、参加による「出会い」や「交流」の場として大きな役割を担ってきた。高齢者をめぐる社会環境が変化してきており、魅力あるプログラム作成と自ら運営に参画できる内容にしていく必要がある。
- ② 清里町で開催されたリーダー研修では、頭を使う内容でリーダー育成のために参考となる良い内容であった。

3 各種団体育成事業〔各種団体の主体的な学習や積極的な地域活動を支援し育成する〕〔3.91〕

(1) 女性団体育成事業〈3.75〉

①大空町女性のつどい(4) ②友愛セール(4) ③大空町女性研修(4) ④女性団体への支援(3)

(2) P T A 育成事業〈4.00〉

(3) 教育文化合宿誘致事業〈4.00〉

《総括的な反省・評価》

- ① 地域課題など様々なニーズに応えられるような事業企画と会員の参加を促すため、関係課との連携を図る必要がある。
- ② 今後も各種研修活動の充実のために支援していく必要がある。
- ③ 合宿誘致をするに当たり、助成基準の見直しを行うとともに、新たな誘致に対する取組について検討をすると共に、既存団体の継続に向けた取り組みへの検討も必要がある。

4 学社連携（融合）・人材育成事業 [各種講座の開設を通して、町民の学習活動を充実する] [2. 83]

- (1) 姉妹都市・友好町交流事業〈3.50〉
 - ①稲城市児童交流(4) ②氷川町生徒交流(3)
- (2) 人づくり研修事業〈3.00〉
- (3) 人材バンクの設置〈2.00〉

《総括的な反省・評価》

- ① 稲城市児童交流は、事業実施20年目を迎え、事業の在り方について協議を重ね、子どもたちの有意義な研修のため努力したいという意見を実行委員会からいただいている。今後、児童館交流・体験活動の充実と東藻琴小学校のPTA参画についても協力して進めていく必要がある。
- ② 参加者が少ない状況である。相互ホームステイを基本としており、双方の人数バランスが悪かったが実施することができ、参加者達にとっては貴重な体験となった。次年度以降も総合ホームステイが実施できるよう進める必要がある。
- ③ 同種の事業を統合し、「大空町元気づくり応援事業補助金」として一元化を図った。
- ④ 人材の了承を得て、台帳として整理して行く必要がある。しかし、一方で住民ニーズがどの程度あるのかの調査もしていく必要がある。

5 図書館活動 [町民の読書活動や学習活動の促進に努める] [3. 75]・・・指定管理者への委託事業

- (1) 図書館読み語り会〈3.00〉
- (2) 読書普及活動〈4.00〉
- (3) ボランティア活動〈4.00〉
- (4) 利用促進活動〈4.00〉

《総括的な反省・評価》

- ① 参加者が固定化しているため新規の参加者を促す必要がある。
- ② 引き続き幅広い年齢層の参加を促す必要がある。
- ③ 参加者が参加しやすい開催時期の検討や調整が必要であり、ボランティア参加者を広く募集する必要がある。
- ④ 子どもの読書離れからも図書館利用を促すための小・中・高校生参加者の為のニーズにあった事業内容を展開する必要がある。

6 生涯学習啓発（事業） [町民の学習意欲を喚起するため、情報発信と相談活動を充実する] [2. 50]

- (1) 生涯学習広報誌の発行〈3.00〉
- (2) 生涯学習相談〈2.00〉

《総括的な反省・評価》

- ① 町広報誌との一元化となり、更に町広報との記事の調整が必要である。
- ② 学習相談については、必要に応じて不定期に行われるものであるが、複数の団体を抱えており、十分な対応がなされない場合もあった。事業の精査及び団体の自立・育成が必須である。

2 家庭教育・子育て支援事業 総合判定《3. 07》

〔基本方向7 家庭の教育力の向上や幼児教育の充実〕

1 家庭教育・子育て支援事業 〔行政、関係機関等が連携して、学習資源や情報のネットワーク化に努める〕 〔3. 15〕

- (1) 家庭教育支援基盤形成事業 〈3.60〉
 - ①家庭教育支援チームの設置(4) ②子育てサポーターリーダーの養成(3)
 - ③子育て・親育ち講座の実施(4) ④家庭教育推進協議会の設置(-)
- (2) 子育て機能強化推進事業 〈3.00〉
- (3) 家庭教育相談事業（家庭教育相談員の配置） 〈3.00〉
- (4) 子育て支援ネットワーク充実事業 〈3.00〉

《総括的な反省・評価》

- ① 児童クラブ指導員と家庭教育相談員、事務局が連携して家庭教育に関する情報提供や相談対応を積極的に実施したが、更に子育てに関する情報共有、連携を図る必要がある。
- ② 子育て支援講座に参加した親たちの仲間づくりの場から、自主的な学習活動へつながるような事業展開に取り組む必要がある。
- ③ 参加したくてもできない親、興味関心のない親にも取組を知ってもらうべく、より積極的に情報を発信していく必要がある。
- ④ 人間関係の希薄化や核家族化等により家庭教育の低下を招いている今日、子育てに関する相談業務や子育て支援講座を通し、子育てに関する細かなアドバイスが必要となっている。

2 家庭教育・子育て支援情報の発信 〔町民の読書活動や学習活動の促進に努める〕〔3. 00〕

- (1) 各種支援情報の発信 〈3.00〉

《総括的な反省・評価》

- ① 家庭教育の手引きについて、各種講座及び広報媒体を活用した周知はしているが、活用が図られている状況ではない。一層の活用方策を検討する必要がある。

3 青少年健全育成事業 総合判定《3. 69》

〔基本方向8 地域で子どもを守り育てる環境づくりの推進〕

1 少年社会体験活動 〔少年少女の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める〕 〔3. 83〕

- (1) 放課後子どもプラン推進事業（＝放課後子ども教室）（文部科学省委託事業）〈4.00〉
- (2) 子ども会活動支援 〈3.66〉
 - ①子ども七夕まつり(4) ②子ども会ミニ運動会(4) ③子育て合宿(-) ④子ども会への支援(3)

《総括的な反省・評価》

- ① 放課後子ども教室は、女満別・東藻琴地区の現状を踏まえて、それぞれの地区にあった放課後子どもプラン推進事業を展開してきた。子育て支援センターや児童センター事業とも連携し、今後も実施して行くことともに現場の意見を事業に反映させていく必要がある。

② 子ども会は、児童数の減少により単位会としての活動がますます難しくなっている。両地区の事業に偏りが見られ、バランス良く事業が展開できるよう支援していく必要がある。

2 青年社会体験活動 [青年の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める] [4. 00]

- (1) 成人式 (4.00)
- (2) 青年団体への支援 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ① アトラクションでは青年団体から団体活動の紹介や司会、進行を務め、式に同年代が関わることで会場は和やかな雰囲気が作られた。
- ② 近年青年活動に参加する若者が減少にあることから、成人式でアトラクションに協力し、活動をPRすることができた。ハローサンタ事業も町民へ広く浸透してきている。次年度は管内の会長を担当することとなり、協議のできる場の確保について支援して行く。

3 青少年健全育成活動 [青年の健全育成を願い、補導・指導活動や団体との連携活動及び相談事業を行う] [3. 25]

- (1) 補導・指導活動 (3.00)
- (2) 各種団体活動への支援・指導 (3.00)
- (3) 各種育成団体との連携 (3.00)
- (4) 教育相談事業 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ① 関係機関等との連携した取組について、今後も継続した取組が必要である。街灯や看板の設置状況、危険箇所の洗い出しが必要である。
- ② 青少年の取巻く環境は日々変化しており引き続き問題等について協議する必要がある。
- ③ 不登校児童生徒指導報告書による状況調査と学校訪問を実施し、学校の取組を支援した。今後も不登校・いじめ・問題行動等に関して学校等と緊密に連携を図り教育相談業務を推進していく必要がある。次年度からは学校支援地域本部事業地域コーディネーターが担当する。

4 芸術文化振興事業 総合判定 《3. 12》

[基本方針11 芸術・文化活動の推進・充実]

1 芸術文化振興事業 [町民の文化活動への参加及び芸術文化鑑賞の拡大を図る] [3. 75]

- (1) 町民文化祭 (3.50)
- (2) 文化団体への支援活動 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ① 展示部門においては、東藻琴・女満別同日開催としたが大きな混乱は無かった。また、芸能発表部門については両地区の交流を推進し、地域の活性化を図る観点からも有益な事業であると考えている。次年度以降も両地区同様の音響・オペレーター等の環境での開催が必要である。
- ② 今年度は5年に一度の道民芸術祭の当番町となり展示・舞台兩部門を開催した。団体の自主的な活動を助長するとともに、更なる発展のための支援が必要である。

2 文化財保護活動 [文化財保護・管理のため調査及び普及活動に努める] [2. 50]

- (1) 文化財保護管理事業 (3.00)
- (2) 文化財調査研究審議事業 (2.00)

《総括的な反省・評価》

- ① 両地区の資料館に保管されている郷土資料等について、もっと町民に郷土の資料を知ってもらうためにも、町民がより目にするのできる環境づくりを検討が必要である。
- ② 両地区にある文化的価値のある財産について、どのような財産を後世へ受け継ぐことが望ましいのか検討調査する必要がある。

5 保健体育振興事業 総合判定 《3. 73》

[基本方針12 活動の振興に努める健康づくりやスポーツ活動の推進]

1 社会体育振興事業 [各種大会や教室、講座等の開催を通じて町民の健康増進とスポーツに対する関心・意欲を喚起する] [3. 46]

- (1) 町民スポーツ大会 (3.25)
 - ①第6回町民ソフトボール大会(3) ②第6回町民ミニバレーボール大会(3)
 - ③第6回300歳交歓バレーボール大会(3) ④スポーツ縁日(4)
- (2) 少年少女スポーツ大会 (3.00)
 - ①少年少女水上運動会(3)
- (3) その他スポーツ大会 (3.40)
 - ①ジェットラインさわやかマラソン大会(4) ②もところ山ふきおろしまラソン大会(4) ③東北海道6人制バレーボール選手権大会(3) ④B&G会長杯武道場落成記念剣道大会(4) ⑤女子バレーボール大会(2)
- (4) スポーツ教室開催事業 (3.24)
 - 《少年少女スポーツ教室》 (3.66)
 - ①小学生水泳教室(4) ②スキー教室(3)
 - 《一般成人スポーツ教室》 (3.00)
 - ①水中エアロビクス(3) ②水中運動教室(3) ③やさしい水中運動教室(3) ④アクアエクササイズ教室(3)
 - ⑤ボディーメイクストレッチ教室(3) ⑥アクアウオーキング教室(3)
 - 《中高年スポーツ教室》 (3.00)
 - ①生き生き教室(3)
 - 《全町民対象スポーツ教室》 (3.33)
 - ①スポーツ体験教室(ミニテニス教室)(3) ②スポーツ体験教室(キッズアスレチック)(4)
 - ③やさしい水中運動教室(町民スポーツ教室)(3)
- (5) スポーツ大会派遣事業 (3.00)
 - ①B&G全道剣道スポーツ大会(3) ②B&G全道水泳スポーツ大会(一)
- (6) 総合型地域スポーツクラブ支援事業 (5.00)
- (7) スポーツ振興団体の育成 (3.33)
 - ①体育協会育成(3) ②スポーツ少年団育成(3) ③その他団体育成(4)

《総括的な反省・評価》

- ① 町民スポーツ大会については、参加チームが一定してきている。ソフトボール大会は雨天順延によりチーム数が減少となった。延期での開催は自治会及び運営にも様々な支障を生んだことから延期の可否については今後

検討する必要がある。

- ② スポーツ縁日は、地元の各団体や、大学、北海道と連携し開催できたことでイベントとしても浸透してきた。今後も引き続き各団体や機関と連携し開催する。お祭りのように賑やかなだけでなく、スポーツすることの楽しさを伝えて、イベント後もスポーツに関心を持ってもらう工夫が必要である。
- ③ 少年少女水上運動会は、周知方法を再検討するとともに、低学年の参加が多いことから実施種目の検討も必要である。
- ④ ジェットラインさわやかマラソン大会は、球場内コースを変更し改善が図られたが、路上コースの安全対策の検討が必要である。臨時駐車場用地を民間から貸して頂いたが、周知をさらに徹底する必要がある。
- ⑤ もこと山ふきおろしマラソン大会は、スタート時間を変更し、各コース間の選手同士の交差を抑制したが、ゴール地点が多少混雑したため、ゴール地点でのランナーの誘導を再検討する必要がある。運営について住民参加の大会となるよう検討が必要である。
- ⑥ 東北海道6人制バレーボール大会は、バレーボール協会が率先して開催している状況であり官民の連携が図られている。バレーボールの町として位置付ける貴重な大会であり、今後継続のため、協会の若手育成が重要となる。
- ⑦ 一般成人スポーツ教室では、参加者の減少が目立つことから、幅広い年代の参加と参加しやすい時間の開催も含め周知の方法等を検討する必要がある。
- ⑧ 全町民対象スポーツ教室では、町内体育団体との連携による計画的な年間通してのスポーツ教室の実施が必要である。オホーツク教育局との共催で開催したキッズアスレチックでは、子どもを中心に大人まで楽しんで運動できる専門的なプログラムを実施することができた。
- ⑨ スポーツ大会派遣事業では、全道レベルの大会に参加し高度な技術の会得ができた。両センターのチームが参加しお互いの親睦・交流が図ることができた。
- ⑩ 総合型地域スポーツクラブ支援事業では、現在豊住地区のみの活動であるが、他の地域へのスポーツの普及もできるよう検討を行ない、他の地域にクラブ設立を行なえるよう啓発を行なう。
- ⑪ 体育協会及びスポーツ少年団の育成については、平成24年度からの統合により、両地区の活動が停滞しないよう協会運営に助言を行なう。

2 スポーツ合宿誘致事業 [大学等の合宿誘致を通して、町民のスポーツに対する関心を喚起する]

[4.00]

(1) バスケットボール合宿 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ① クリニックの開催で参加した子ども達のバスケットボール技術の向上と関心が高まっている。また、厳しい経済状況のなか近年国内の3大学の誘致を維持しているが、さらに参加チームの誘致が課題であり、大学のみならず、企業や高校生チーム等も視野に入れた合宿の受入も検討する。